

2025(令和7)年度 実習後授業コマシラバス【面接授業】			
分野	授業科目	担当者	授業形態
専門科目	母性看護学実習Ⅱ	飯伏 弘美 高橋 美佐子 池内 和代 宮城 章子	講義・演習
学年	履修期間	提出物	
2年	2025年9月20日(土)～10月11日(土)	実習後面接授業後レポート 提出期限:履修スケジュール確認	
【本時のテーマ】 ・見学実習で学んだ看護実践をグループ討議により振り返り、周産期にある母子に対する看護と役割が理解できる。 ・リプロダクティブヘルスと看護について、基本的な知識を理解する。 【本時の目標】 1.周産期にある母子に対する、看護と役割が理解できる。 2.第二性徴、性周期とホルモン、妊娠の成立について理解できる。 3.不妊、出生前診断について理解できる。 4.母性に関連した法律と制度について理解できる。		【準備物】 1.実習後授業コマシラバス 2.実習後授業資料 3.病院等見学実習日誌・事前学習(会場で返却) 4.冊子「実習Ⅱ(病院等見学実習・面接授業)の手引き」 5.オープンセサミ④ 6.iPad	
形態	項目	内容	
10:15 ～ 12:00 (105分)	1時間目 【目標1】 周産期にある母子に対する、看護と役割が理解できる。	オリエンテーション:本日の目標の確認、課題についての説明 1.実習の目的、目標の確認 2.妊娠期・分娩期・産褥期(新生児期)各期の援助のポイント 3.事前課題、グループワーク・発表・まとめ	
13:00 ～ 14:00 (60分)	2時間目 【目標2】 第二性徴、性周期とホルモン、妊娠の成立について理解できる。	1.第二性徴 2.性周期とホルモン 3.妊娠の成立	
14:10 ～ 15:10 (60分)	3時間目 【目標3】 不妊、出生前診断について理解できる。	1.不妊の原因と治療、看護 2.出生前診断 ・出生前検査に関する現況、倫理的・法的・社会的課題	
15:20 ～ 16:20 (60分)	4時間目 【目標4】 母性に関連した法律と制度について理解できる。	1.児童福祉法、母子保健法と母体保護法 労働基準法と育児休業法 2.暴力・虐待の防止に関する制度・施策 その他の法律	
	国試対策(学習法)	練習問題の解答	
16:20 ～ 17:00	まとめ 質疑・応答		